

# 自然を大切に作る心

～温暖化対策の礎となる自然愛護の心を育てるために～

<b>校種・学年</b>	小学校 第5学年	<b>教科等</b>	道徳科「もったいない」
<b>時間・学期(月)</b>	1時間・2学期(11月)	<b>副読本</b>	P. 2、P. 15「まとめ」
<b>準備等</b>	教材の挿絵・副読本・映像資料		

## 1 わらい

環境を守ろうとする心と環境を破壊してしまう心について話し合いを行うことを通し、自然と共存していくことの大切さに気付かせ、自分にできることを行おうとする態度を育てる。

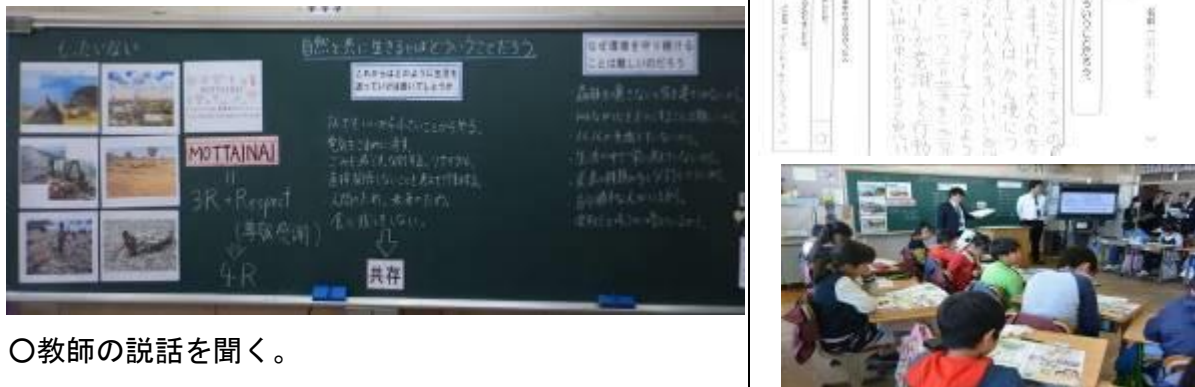
## 2 伸ばしたい資質・能力

- 学習課題を自分との関わりで考えられるようにする力
- 多様な価値観を受け入れる力
- 他者の意見との相違や繋がりを見つける力

## 3 指導計画(全1時間)

時間	主な学習活動・内容等
1	○ 環境を守ろうとする心と環境を破壊してしまう心について話し合いを行うことを通し、自然と共存していくことの大切さに気付く。

## 4 本時の学習指導(本時 1/1)

時間	学習活動	留意点 ★冊子の活用等
5 35	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 普段の生活で「もったいない」と感じたことについて話し合う。</li> <li>○ 課題について話し合う。</li> <li>(1)環境破壊をしてしまう理由について話し合う。</li> <li>(2)これからはどのように生活を送っていくか話し合う。</li> <li>(3)ワークシートに振り返りを記入し、感想を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちの身近に多くの自然があることや、自然が大切なものであることに気付かせる。</li> </ul>
5	○ 教師の説話を聞く。	
		★ 「広げようSTOP温暖化」 P. 15を確認させる。

## 5 他教科等とのつながり

- 5年理科「発芽と成長」「メダカの誕生」

## 6 社会とのつながり

- 環境問題に対する取り組み

## 7 おすすめのポイント (さらに、効果アップ!)

- 社会の授業において、産業と環境問題を関連付けた指導を行う。
- 学級活動(2)「自然環境との共存」の事前・事後指導と結び付けながら指導を継続していくとよい。

## 8 授業後の児童の感想、参観された方の感想など

- 自然と共存するためには、自分にできることを小さいことでもやっていくことが大切だと思った。

## 9 研究協議の内容

- 副読本を活用した授業展開について。
- ICTや資料の活用について。